

Professional Formatting Solution

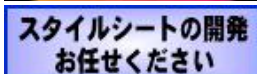
AntennaHouse

XSL Formatter V3

MENU

XSL Formatter V3

- ▶ [主な仕様／機能](#)
- ▶ [XSL仕様の実装状況](#)
- ▶ [SVG仕様の実装状況](#)
- ▶ [XSL独自拡張仕様](#)
- ▶ [グラフィックス・サポート](#)
- ▶ [PDF出力について](#)
- ▶ [ソフトウェア開発キット](#)
- ▶ [English Version](#)
- オプション
- ▶ [ハイフネーションオプション](#)
- ▶ [バーコードオプション](#)
- ご購入／資料請求
- ▶ [価格／利用ライセンス](#)
- ▶ [V2からV3へのアップグレード](#)
- ▶ [ご購入（直販サービス）](#)
- ▶ [リセラーご紹介](#)
- ▶ [資料請求](#)
- 評価版の申込
- ▶ [Windows版](#)
- ▶ [Solaris版](#)
- ▶ [Linux版](#)
- サポート情報
- ▶ [XSL Formatter Q&A](#)
- ▶ [技術サポートについて](#)
- ▶ [アップデート情報](#)



[XMLトップページ](#)

[Home Pageへ](#)

XMLの自動組版とPDF化に

Extensible Stylesheet Language (XSL-FO) V1.0 W3C勧告準拠の高性能版XML組版エンジン

- 1 **XSL-FOなら、Webブラウザではできない多様なレイアウト、印刷仕様の組版ができます**
XML文書をヘッダ、フッタをつけて印刷仕様のレイアウト指定でページアップ。目次や索引の自動生成もできます。

- 2 **帳票ソフトではできない、テキストの長さで伸び縮みするレイアウトも軽々実現**
XSL-FOのレイアウト・モデルは、ワープロ・ソフトのように入力した文章の長さでレイアウトが決まる方式。これに対し、帳票ソフトは、指定の枠内にデータを流し込むレイアウト固定型が主です。
テキスト分量で伸び縮みするレイアウトをしたいなら、XSL-FOが最適な選択です。

- 3 **サーバ・アプリケーションとの連携に。多種類のインターフェイスを用意**
XSL Formatter V2は、サーバ・コンピューティングの本場、欧米市場で勝ち抜いています。V3では、この経験をふんだんに盛り込みます。
コマンドライン・インターフェイス、COMインターフェイス、Javaインターフェイス、.NETインターフェイスを用意。サーバ・アプリケーションへの組み込みは簡単です。

- 4 **XML文書はサーバで自動組版、PDF配布！これが欧米の潮流です。**
組版結果を自力でPDFファイルに出力する独自開発エンジンを標準で搭載。接続数無制限のサーバ上でXMLのPDF化が可能です。Acrobatのライセンスは不要です。
標準入力からFOを入力し、標準出力へPDFを出力するストリーム処理も可能。一時ファイルを経由しないので、システムへの組込みが容易で、しかも安全です。

- 5 **高速、大容量の組版が可能に**
V3は新規に開発した組版エンジンにより、XSL Formatter V2 に較べて大幅な組版の処理速度の向上と、大容量組版を実現します。

- 6 **SVGをネイティブに描画**
独自開発のSVG描画エンジンにより、高解像度の画像をPDF中に描画することが可能です。
W3C SVG 1.1 Test suiteによるテスト結果。 [SVG 1.1 Conformance](#) (V3.0 改訂2版にて実施)